

道路ができるまでの流れ



国土交通省 東北地方整備局
岩手河川国道事務所 〒020-0066 岩手県盛岡市上田4丁目2-2
TEL.019-624-3131(代)

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/wate/>

水沢・日高火防署(ひたかりぶはまつり)



R5.3 作成

mizusawa higashi bypass

一般国道4号 水沢東バイパス



国土交通省 東北地方整備局
岩手河川国道事務所

事業概要

一般国道4号は、東京を起点として福島県、宮城県、岩手県を経て青森県に至る東北地方の地域の暮らしや物流・産業の支え、社会経済の発展に重要な役割を担っている主要幹線道路です。
水沢東バイパスは、奥州市水沢の国道4号の交通混雑解消と、交通安全の確保、沿道環境の改善を図ると共に、東北縦貫自動車道や東北新幹線水沢江刺駅とのアクセス向上等を目的として、昭和60年度より事業を進めてまいりました。
現在までに、終点側より延長6,900mについて、暫定2車線で開通しています。

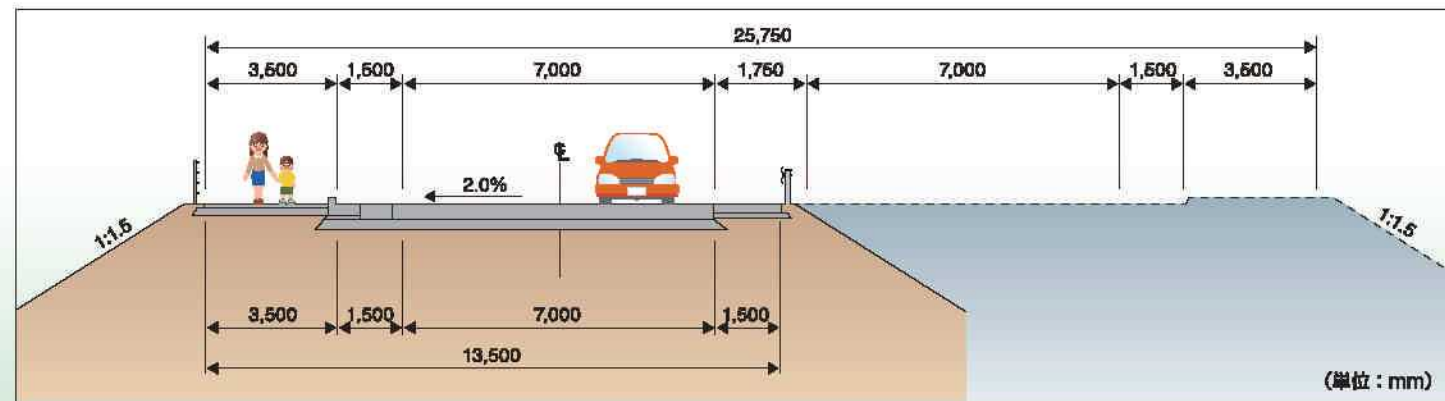


バイパス計画諸元

路線名	一般国道4号
区間	起) 奥州市水沢真城字東大深沢 終) 奥州市水沢佐倉河字千文字
延長	9,600m
幅員	25.75m: 4車線 (13.5m: 暫定2車線)
規格	第3種第1級 設計速度 80km/h

事業のあゆみ	昭和57年度 都市計画決定
	昭和60年度 事業着手
	昭和63年度 用地着手
	平成4年度 工事着手
	平成8年度 部分開通 (延長1,200m)
	平成10年度 部分開通 (延長1,300m)
	平成13年度 部分開通 (延長1,100m)
	平成17年度 部分開通 (延長1,000m)
	令和元年度 部分開通 (延長2,300m)

標準断面図



事業中区間における並行現道の交通状況

奥州市水沢の国道4号は、交通混雑（特に朝夕の通勤・通学ラッシュ時）が著しく、交通事故の発生や旅行速度が減少するなど沿道環境の悪化の問題が生じています。

●並行現道4号の交通状況

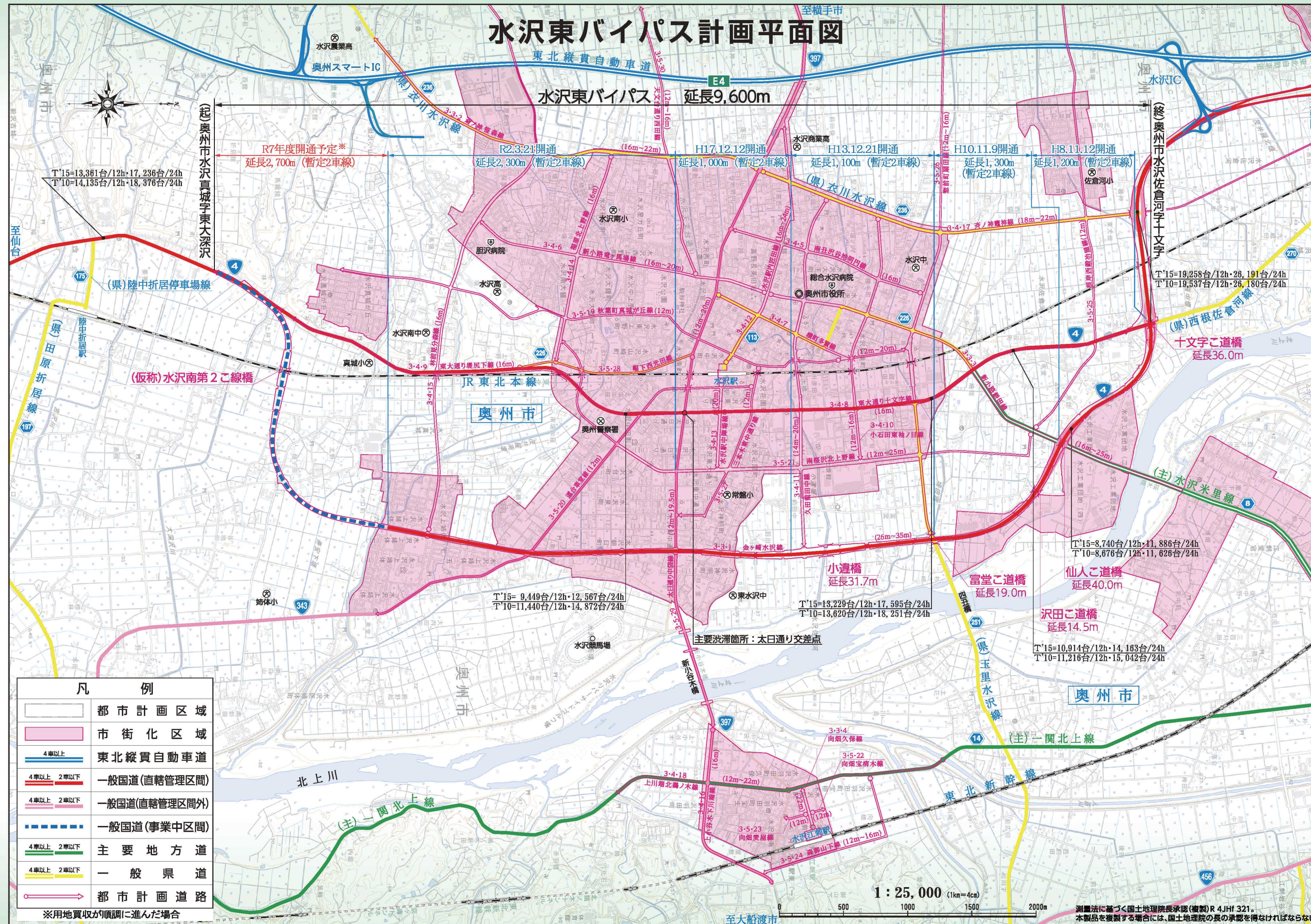


▲奥州市水沢真城付近



▲太日通り交差点～太日通り北交差点付近

水沢東バイパス計画平面図

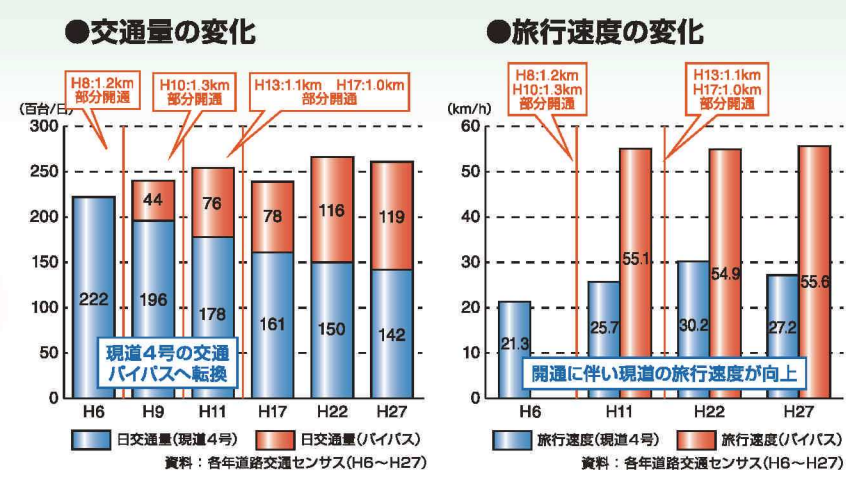


凡 例	
	都市計画区域
	市街化区域
	東北縦貫自動車道
	一般国道(直轄管理区間)
	一般国道(直轄管理区間外)
	一般国道(事業中区間)
	主要地方道
	一般県道
	都市計画道路

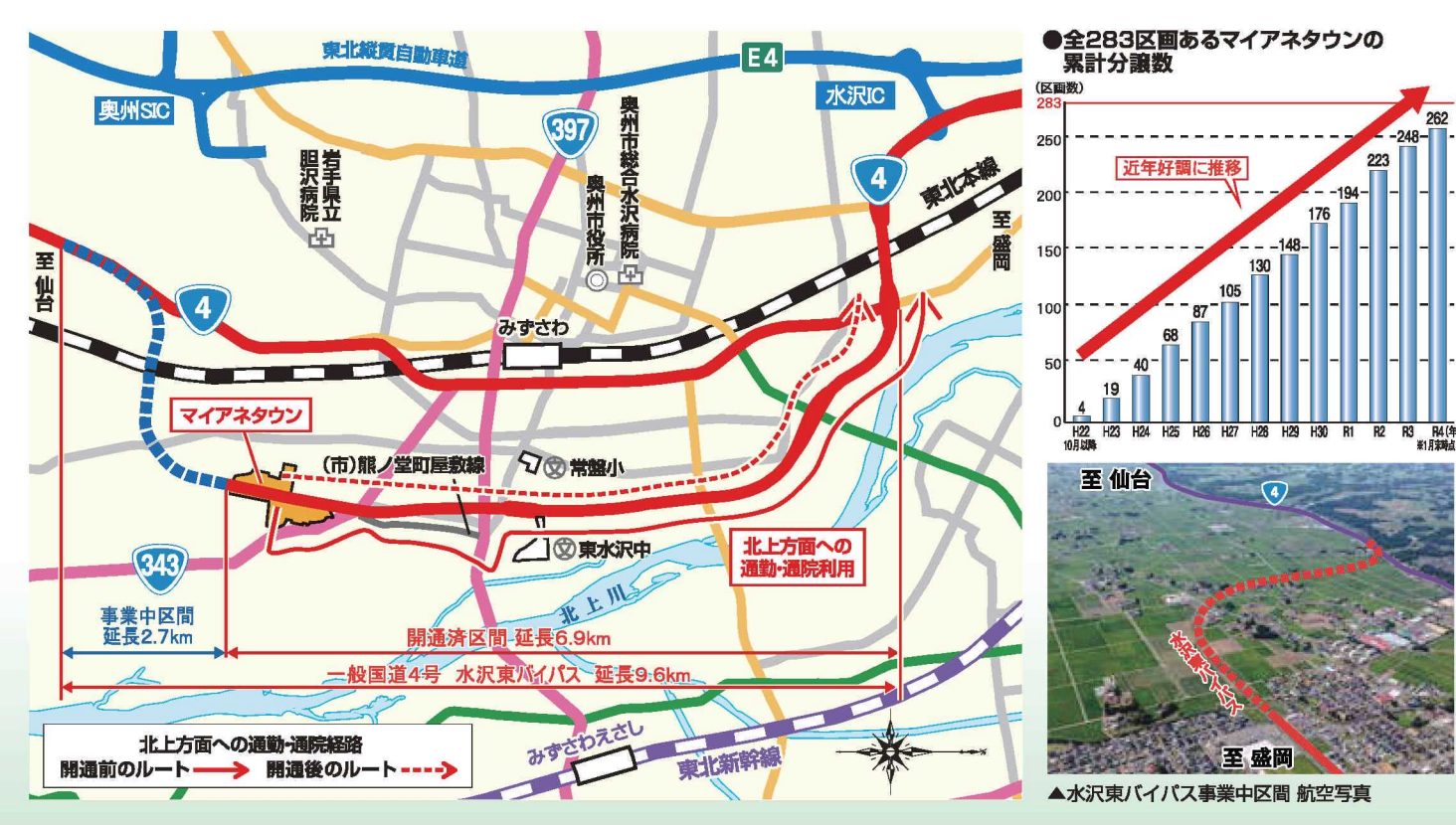
※用地買収が順調に進んだ場合

水沢東バイパスの部分開通による効果

部分開通区間の現道交通が水沢東バイパスに転換し、旅行速度の向上、交通事故の減少や夜間騒音が低減するなど沿道環境が改善されました。



- 水沢東バイパス未開通部分には、奥州市内の市有分譲地で最大規模のマイアネタウンが分譲中です。
- それに伴い近辺への定住者の宅地購入が進んでいます。令和5年1月末時点で約93%販売済みです。
- 水沢東バイパスの全線開通により、住民の通勤・通院等の利便性が向上します。



▲水沢東バイパス事業中区間 航空写真